

『研究報告』の創刊にあたって

昭和53年に学内共同研究施設として発足し、さらに平成3年に生涯学習教育研究センターとして改組された当センターも、平成6年度に専任教員の定員が充足し、研究報告を継続的に刊行できる運びとなった。このことについて、岡市学長をはじめセンター管理委員会委員、運営委員会委員そして学内講師を継続的に出すことによってセンター講座を支えて下さっている各学部・保健管理センターそして情報処理センター、さらには縁の下の力持ちの役割を黙々と果たされている事務局に厚く御礼申し上げる次第である。

執筆には、センター専任教員のみならず、学内講師さらには編集委員会の議を経てではあるが、学外講師をも歓迎する。広く他大学・生涯学習研究機関とも、研究を通じて交流を図ることを念願している。何分のご協力ご叱正をお願い申し上げます次第である。

平成8年3月

香川大学生涯学習教育研究センター
センター長 瀬戸 廣 明

